

公益財団法人 地球環境戦略研究機関
Institute for Global Environmental Strategies

GFANZ APAC/Japan との連携



IGES本部@葉山

ファイナンス・タスクフォース
プログラム・ディレクター
森尚樹

IGESとは：

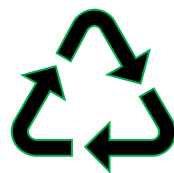
【ミッション】

日本政府のイニシアティブと神奈川県の支援により、地球環境時代を切り拓くための実践的かつ革新的な政策研究を行う機関として発足

⇒ 「**チェンジ・エージェント**」を目指す

【研究領域】

- ・ 気候変動とエネルギー
- ・ 循環経済
- ・ 生物多様性と森林
- ・ 気候変動適応と水環境



【エンゲージメント】

- ・ 都市
- ・ ビジネス
- ・ ファイナンス

【グローバル・ネットワーク】

- ・ 国際機関：国連環境計画、アジア開発銀行、等
- ・ 国際研究機関：ポツダム気候変動研究所、世界資源研究所、等
- ・ アジア・大洋州の各国政府、自治体、学界、等

IGESの取組

～GFANZ APAC/Japanとの接点～

■ 日本におけるネットゼロに向けたトランジション・ファイナンス

- 2050年ネットゼロに向けた日本1.5°Cロードマップ作成
- 日本のトランジションファイナンス促進にむけた政策決定者、投資家、金融機関とのエンゲージメント

(国際的グリーンボンド認証機関 Climate Bonds Initiativeとの連携)

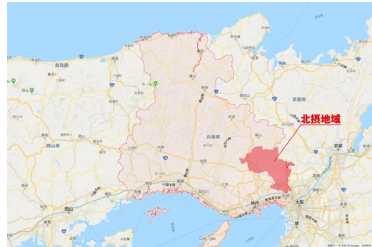
→GFANZ提言「ネットゼロ移行計画」を金融機関が推進する際の参考情報として活用してもらう可能性

■ 地域におけるSDGsや脱炭素化促進のためのサステナブル・ファイナンス

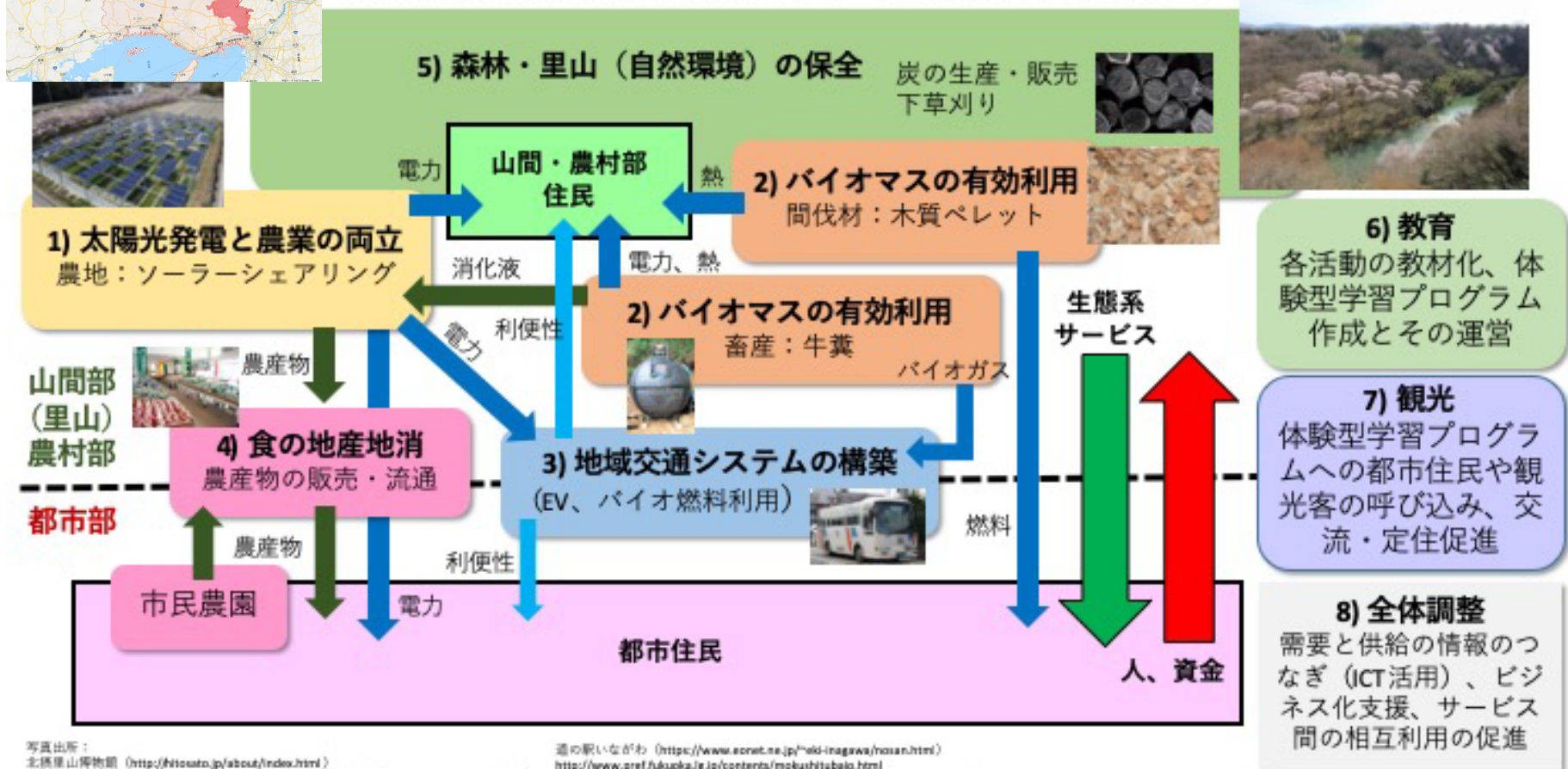
- 地域循環共生圏のモデルの構築と実践 (次ページ参照)
- グリーンボンド/ローン、サステナビリティリンクローン等の中堅・中小企業への展開支援

→地域に拠点を持つ金融機関等との連携可能性

「地域循環共生圏のモデルの構築と実践」 具体例



北摂里山地域循環共生圏 活動間の相関図



写真出所：
 北摂里山博物館 (<http://hitosato.jp/about/index.html>)
 神戸新聞NEXT (<https://www.kobe-np.co.jp/rentoku/shingokoku/P20181209M500075.shtml>)
 一般社団法人西谷ソーラーシェアリング協会 (神戸新聞社提供)

道の駅いなわ (<https://www.ecnet.ne.jp/~eki-inagawa/nosan.html>)
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/mokushitabaia.html>
 川西市コミュニティバス (http://bu.ycp.jp/b_kinki/b_kawanishi-ehic.htm)
 神戸大学：地域に分散する未利用バイオマスからのバイオガス創生 (<http://www.kobe-u.ac.jp/report/environmental/2018/5-3-5.html>)

GFANZレポートの翻訳

■ GFANZが作成した以下のレポートや資料をIGESが日本語翻訳に協力

-Sectoral Pathways for Financial Institutions: Executive Summary

金融機関のセクターパスウェイ：要約

-The Managed Phaseout of High-emitting Assets: Executive Summary

多排出資産の管理された段階的廃止：要約

-Guidance on Real Economy Transition Plans: Executive Summary

実体経済における移行計画に関するガイダンス：要約

-Guidance on Financial Institution Transition Plan: Executive Summary

金融機関における移行計画に関するガイダンス：要約

-Portfolio Alignment Metrics: Executive Summary

ポートフォリオに統合的な指標：要約

-Managed Phaseout of Coal Power Generation in APAC / interim: Executive Summary

アジア大洋州における石炭発電の管理された段階的廃止/中間報告：要約

-本ウェビナーシリーズの資料、他